

【事業名】射出成型機(混色成形仕様)の新設

事業者名：川崎株式会社

実施期間：令和5年8月～令和6年2月

1. 事業の背景・目的

プラスチック製まな板のコア部分の材料に再生プラスチックを使用することで、プラスチックのリサイクルを推進し、CO₂排出量を削減させる。

2. 補助事業の概要

プラスチック製まな板を製造するにあたり、再生プラスチックのみを原料としたものは、食品用器具・容器包装のポジティブリスト制度の対象外になってしまうが、混色成形仕様の射出成型機を導入することで、まな板のコア部分に再生プラスチックを使用し、外側に通常の使用材料を使用することで製品とすることができる。これは、材料原価を抑えることができる他、プラスチックリサイクルの推進とCO₂排出量の削減に繋がる。

